

現代上海に生きる日本人たち(1978~) — 彼らの過去・現在、そして未来 —

第181回 TAS

2025.09.27 SAT
14:00-16:00



近代において10万人余りの日本人が滞在した上海は、日本・日本人と関わりの深い都市であり続けてきました。現在、上海には約3.5万人の日本人が滞在していますが、なぜ彼らは上海で生活を送ることになったのでしょうか、また上海という異国の地でどのような生活を送っているのでしょうか。本報告では、近代上海の日本人社会を参考としながら、現代上海における日本人社会の形成過程について解説し、また聞き取り調査によって得られた彼らの生活体験についても紹介したいと思います。



話題提供者

新潟国際情報大学 国際学部国際文化学科 准教授

中村 貴氏

なかむら たかし

略歴▶

2007年 西南学院大学大学院国際文化研究科
博士課程単位取得(2013年博士(国際文化)学位取得)
2015年 華東師範大学中国語文学系博士課程修了
博士(文学)学位取得
2018年 華東師範大学社会発展学院民俗学研究所
専任講師
2019年 関西学院大学世界民俗学研究センター
客員研究員
2022年 新潟国際情報大学 国際学部国際文化学科
准教授

著書・論文▶

- ①(2023)「現代上海における日本人社会の形成と発展(1)ー1970年代末から1990年代までー」『新潟国際情報大学国際学部紀要』Vol.8、pp.101-109
- ②(2019)「日中両国の“はざま”に生きるー現代上海在住日本人とその境界性について」国立歴史民俗博物館編『歴博』第216号、pp.12-15
- ③(2017)「被建構的「恐惧記憶」ー来自在滬日本人的日常生活体験分析」『華東師範大学(哲学社会科学版)』第5号、pp.62-69

会場 大阪市立総合生涯学習センター(大阪駅前第2ビル 5階)
第5研修室
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500
大阪駅前第2ビル5階 ☎ 06-6345-5000 (代表)

申込方法 受付事務局までメールでご連絡ください
✉ sec@kajinken.jp

参加費

一般 2,000円 / 学生 500円

定員
36名

Think Asia Seminar (華人研)

Home page <https://kajinken.jp/>

Info mail sec@kajinken.jp

